

教員の養成に係る教育の質の向上に係る取り組みに関すること

本学の開放制教員養成を支える全学組織として、教育支援・国際交流推進機構に教員養成センターを設置している。教員養成センターには、教員養成部門と附属学校連携部門を置き、センター特任教員（元校長など現職教員経験者）および、各部門に専任教員を配置している。また、各学部および附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）からの兼務教員を各部門に配置し、協働して全学体制の教員養成を支援し、質の向上に取り組んでいる。

教員養成センターの業務には、大学での教員養成に係る次の 5 項目が含まれている。各項目における主な取り組み例は以下のとおりである。

① 学士課程、大学院課程教育改善のための企画および開発に関すること

教職志望者向けの教職相談室の運営

教職学習室（ライブラリー）および資料室の整備・運営

特色ある教員養成方法としての学生向けプロジェクトの実施（教職関連授業の補完・支援）

② 教員養成カリキュラムの開発・編成に関すること

教職ポートフォリオの開発および実施運営

自己評価シートの開発および実施運営

教職志望学生実態調査の実施

介護等体験の企画実施

③ 教育実習の企画・立案に関すること

教育実習のコーディネートおよび実施統括

④ 学生教育ボランティアの推進に関すること

附属学校園および教育・福祉機関等でのボランティアの紹介

⑤ 附属学校園との連携に関すること

教育実習等に関する附属学校園との連携・協働